

2025年度決算説明資料

2026年5月12日

三菱重工業株式会社

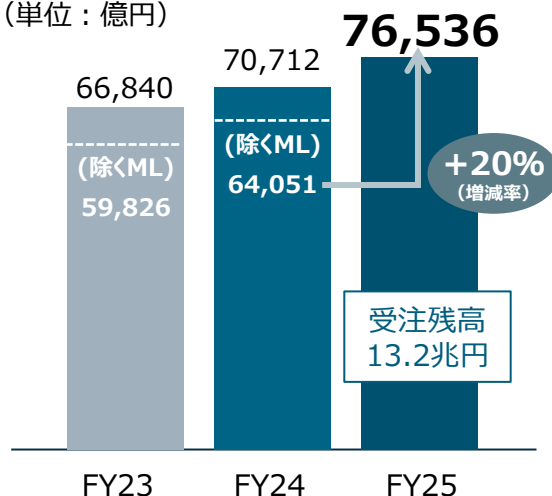
1. 決算のポイント	3-8
2. 2025年度決算実績	9-20
• 連結経営成績サマリー	
• 連結財政状態、キャッシュ・フロー	
• 事業利益増減分析	
• セグメント情報	
3. 2026年度業績見通し	21-28
• 業績見通しサマリー、ハイライト	
• 事業利益増減分析	
• 財務指標の推移	
• セグメント情報	
4. 補足資料	29-35

当社グループが適用する国際会計基準（IFRS）の規定に基づき、旧三菱ロジスネクスト株式会社（2026年4月30日付で株式会社ロジスネクストに社名変更、同年5月1日付で当社連結対象から除外）及びその子会社・関連会社に係る事業（※以降、当該事業を“ML”と表記）については、非継続事業に分類しております。これにより、前年同期および当期の受注高・売上収益・事業利益は、特段の記載がない限りMLを除いた継続事業のみの金額を表示するとともに、MLに直接関連する資産・負債は、「売却目的で保有する資産・負債」として他の項目と区分して表示しております。なお、キャッシュ・フローについては、計算書本体では区分せず、注記で別掲します。

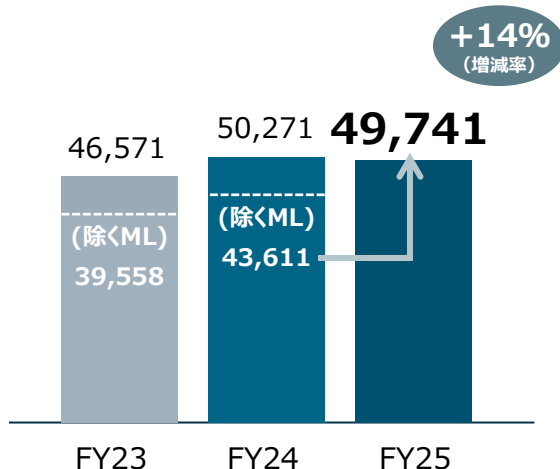
1. 決算のポイント

受注高

(単位：億円)



売上収益



EBITDA (除くML)

5,537
億円

(YoY +837億円)

EBITDAマージン (除くML)
11.1%
(YoY +0.3 pts)

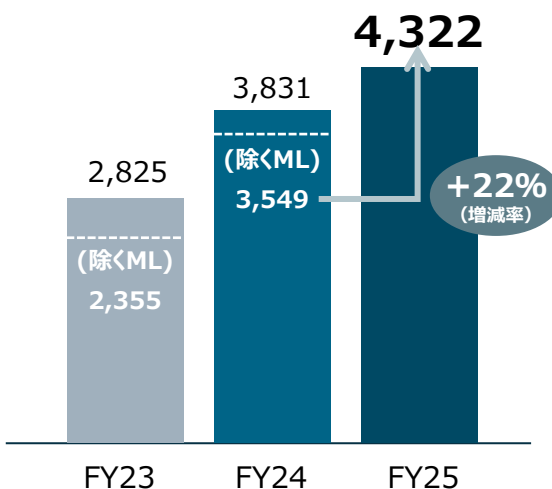
フリーCF (含むML)

8,934
億円

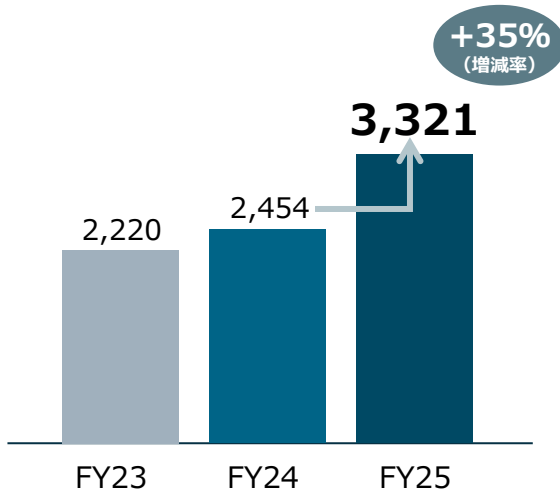
(YoY +5,506億円)

営業CF (含むML)
9,426億円
(YoY +4,121億円)

事業利益



当期利益 (親会社所有者帰属)



有利子負債 (除くML)

5,157
億円

(YoY △ 1,356億円)

純有利子負債 (除くML)
△8,191億円
(YoY △8,127億円)

ROE

12.2%

(YoY +1.5 pts)

配当

25円/株

(YoY +2円/株)

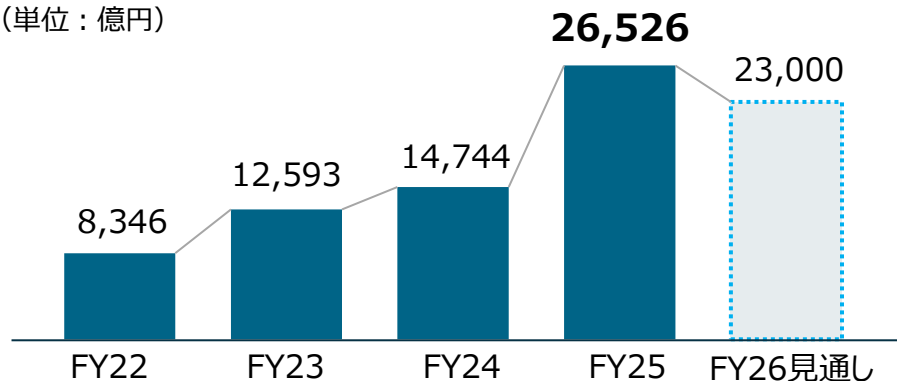
DOE 4.1%

- **受注高、事業利益、当期利益及びフリー・キャッシュ・フローは過去最高となった**
- **受注高：76,536億円**（前年度比：+12,484億円、20%増）
エネルギーが大幅に増加。主な事業別では、GTCC、原子力、エンジニアリングが受注を伸ばした。
受注残高は、前年度末から30,013億円増の13兆2,376億円となった
- **売上収益：49,741億円**（前年度比：+6,130億円、14%増）
エネルギー、プラント・インフラ、航空・防衛・宇宙の3セグメントにおいて前年度比増収。
主な事業別では、GTCC、防衛・宇宙が売上収益を大きく伸ばした
- **事業利益：4,322億円**（前年度比：+772億円、22%増）
全セグメントにおいて前年度比増益。火力事業の一部工事における損失や電源システムソリューションのれん減損、前年の土地売却のリバウンド等があったものの、GTCC、原子力、製鉄機械、防衛・宇宙が事業利益を大きく伸ばした
- **当期利益：3,321億円**（前年度比：+866億円、35%増）
事業利益の増加にともない前年度比増益
- フリー・キャッシュ・フローは、前年度比+5,506億円の8,934億円となった。
GTCCを中心に前受金の入金が先行し、営業CFは高水準となった
- 配当は、従前公表の一株当たり24円から1円を上乗せした一株当たり25円を予定する

- 石炭/石油火力からの転換、再エネの負荷変動吸収の役割に加え、データセンターを中心とした旺盛な電力需要を背景に市場拡大
- 大型ガスタービンを35台受注。受注高は、過去最高だった前年度を大幅に上回り、受注残高は5兆円を超えた
- 旺盛な需要に対応すべく、増産体制を構築中。リーンな体制でのスループット最大化を目指す

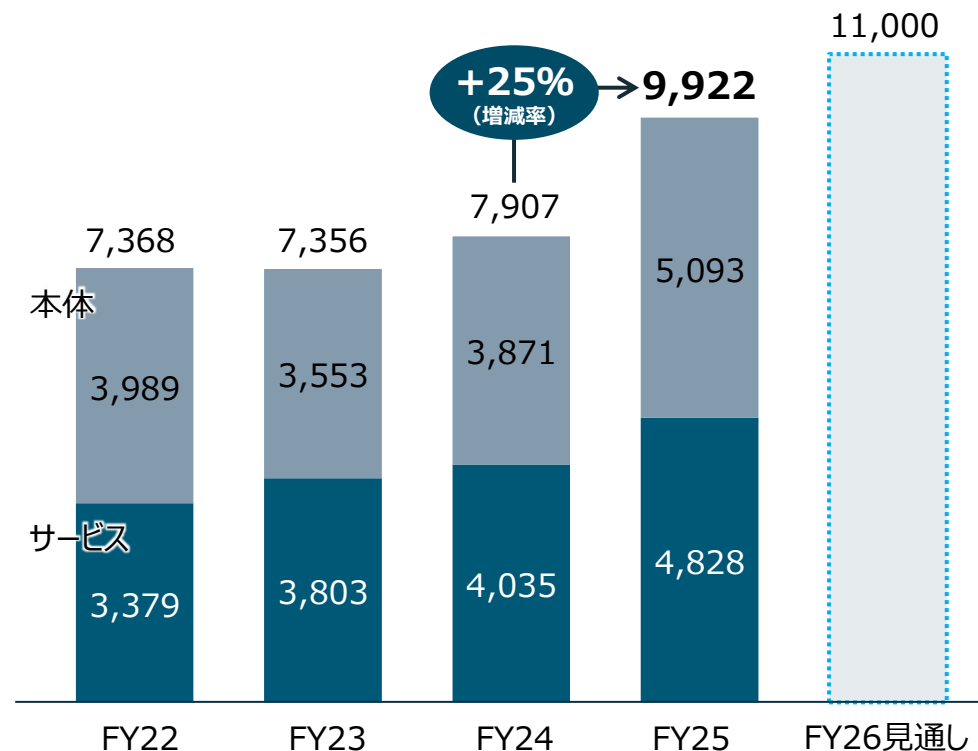
受注高

(単位：億円)



売上収益

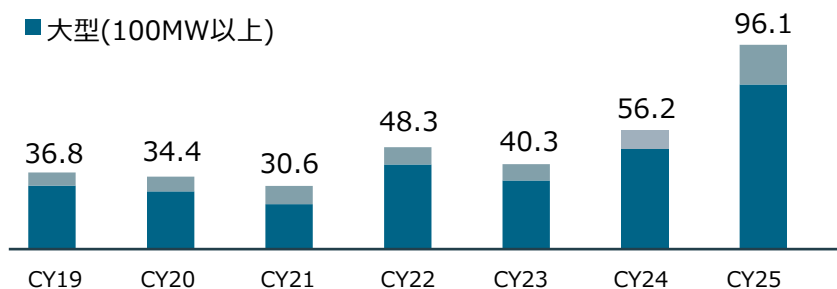
(単位：億円)



発電用ガスタービンの需要

(単位：GW)

■ 大型(100MW以上)

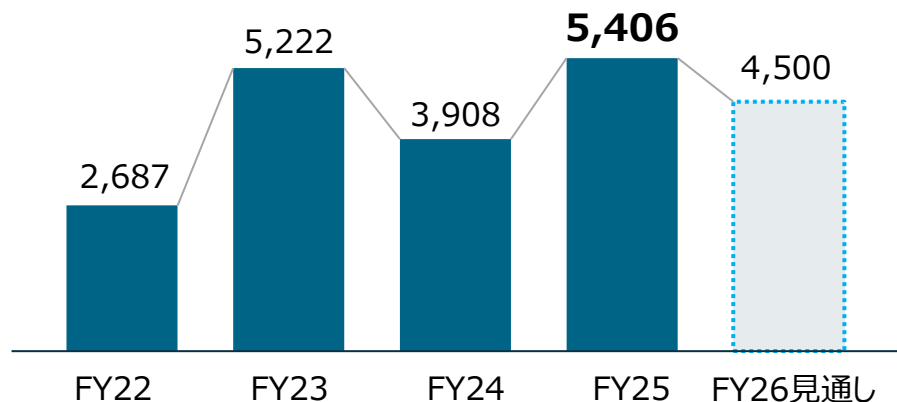


(出典：McCoy Power Report)

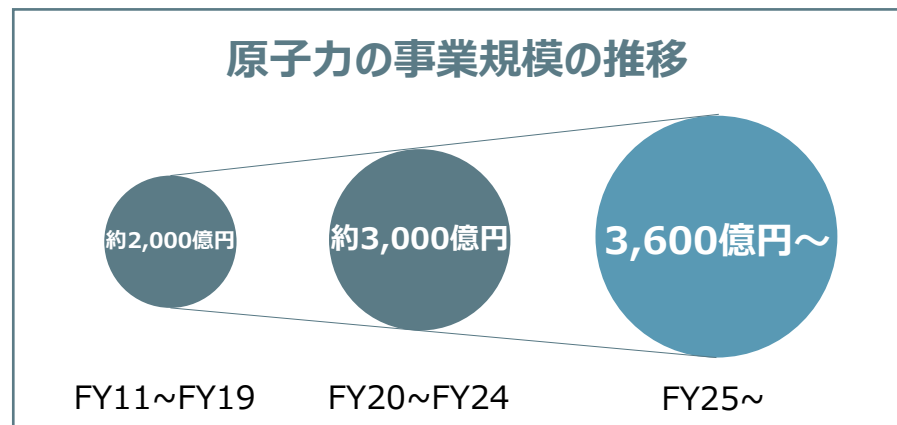
- 国内軽水炉、燃料サイクル施設、高速炉・高温ガス炉の実証炉開発等の各分野で受注拡大
- 受注拡大にともない、各分野の売上も増加

受注高

(単位：億円)

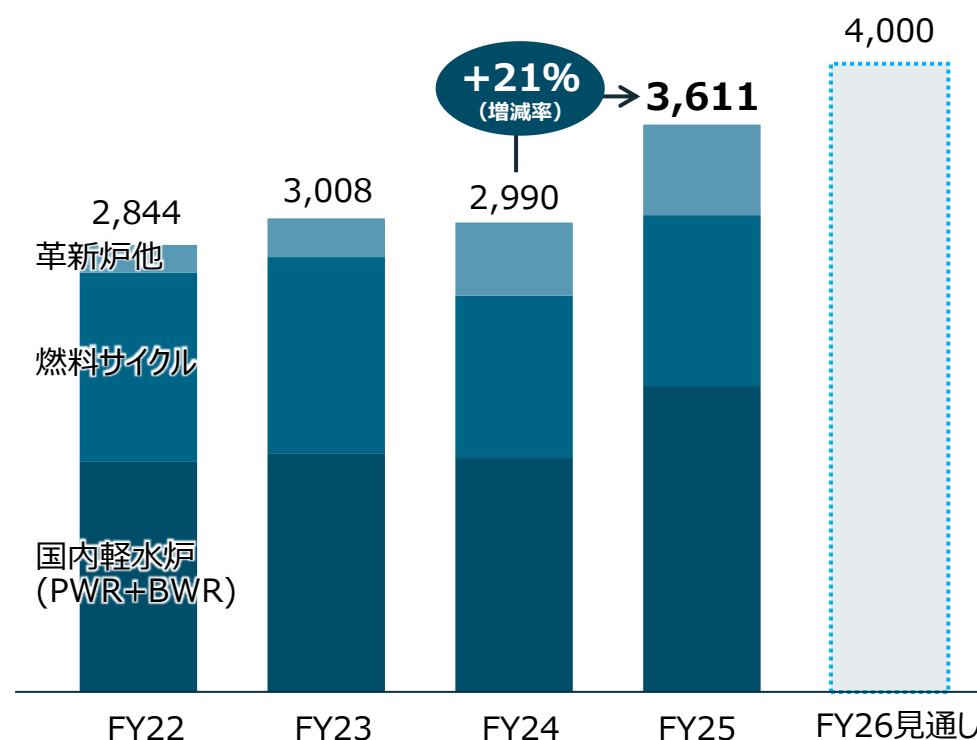


原子力の事業規模の推移



売上収益

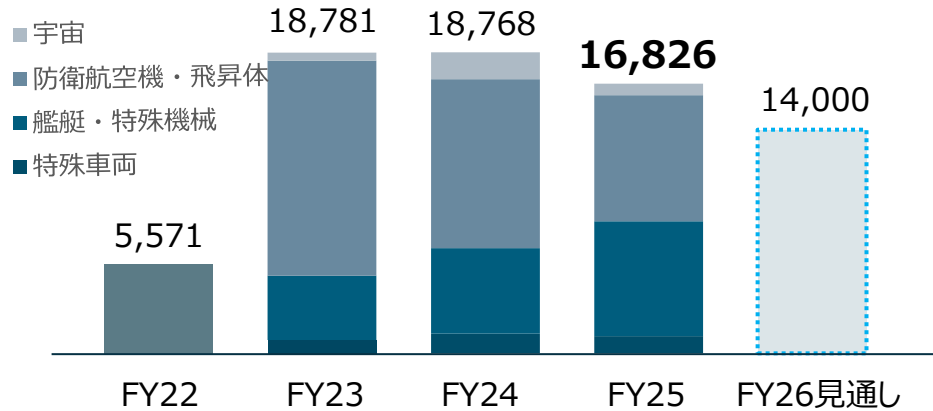
(単位：億円)



- 豪州向けフリゲートをはじめとする複数の大型案件を受注。FY26も、引き続き高水準の受注高を見込む
- FY23からの旺盛な受注を背景に、売上高は、前年度比4割増と、好調な伸びを示した
- 4兆円を超えた受注残を着実に遂行すべく、引き続き生産設備・人員リソース増強を進める

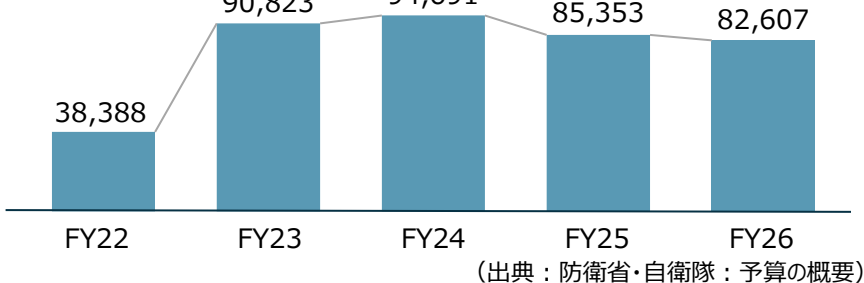
受注高

(単位：億円)



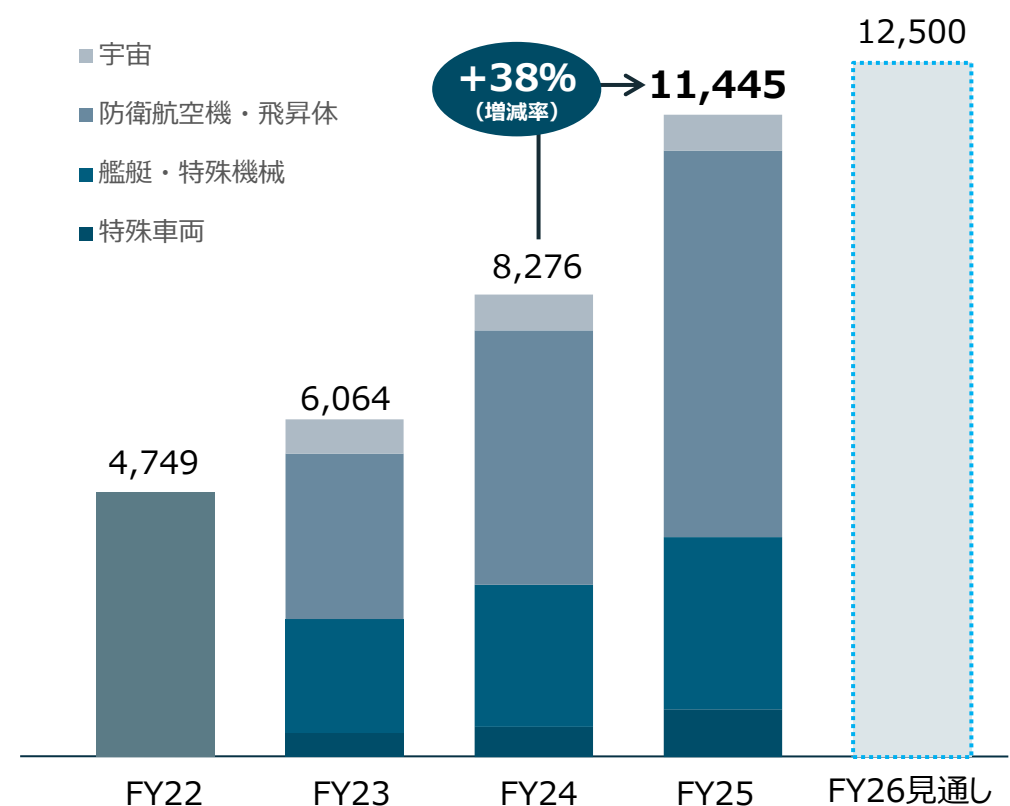
参考情報：防衛予算の推移（契約ベース）

(単位：億円)



売上収益

(単位：億円)



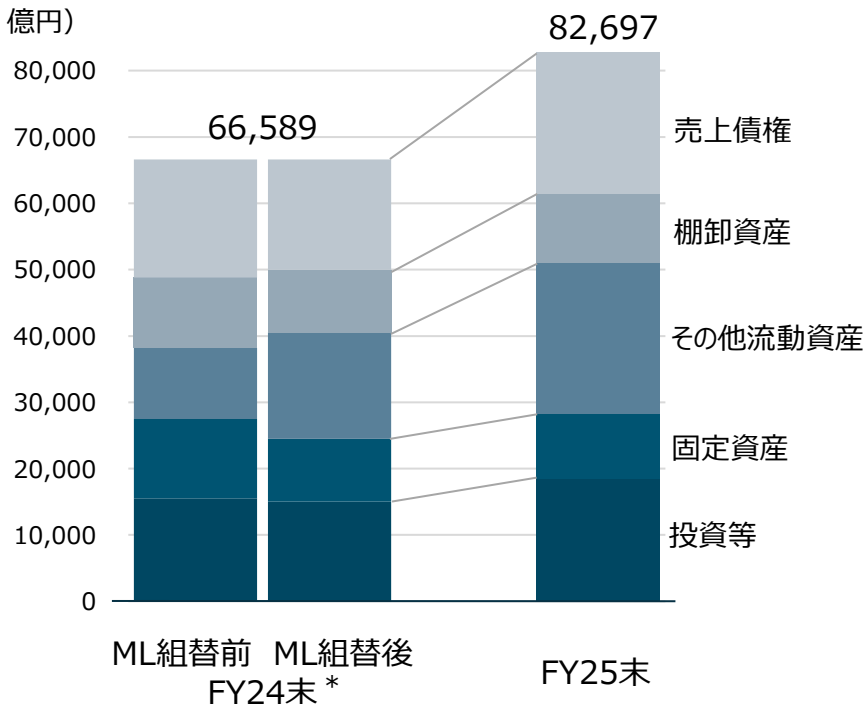
2. 2025年度決算実績

(単位：億円)	FY2024 (利益率)		FY2025 【B】 (利益率)	増減 【B】-【A】 (利益率)	(増減率)
		除くML* 【A】			
受注高	70,712	64,051	76,536	+12,484	(+19.5%)
売上収益	50,271	43,611	49,741	+6,130	(+14.1%)
事業利益	3,831 (7.6%)	3,549 (8.1%)	4,322 (8.7%)	+772 (+0.6 pts)	(+21.8%)
親会社の所有者に 帰属する当期利益	2,454 (4.9%)	2,454 (5.6%)	3,321 (6.7%)	+866 (+1.1 pts)	(+35.3%)
EBITDA	5,413 (10.8%)	4,699 (10.8%)	5,537 (11.1%)	+837 (+0.3 pts)	(+17.8%)
フリー・キャッシュ・フロー	3,427	3,427	8,934	+5,506	
営業キャッシュ・フロー	5,304	5,304	9,426	+4,121	
投資キャッシュ・フロー	△1,877	△1,877	△491	+1,385	

(*) 除くML：P.2に記載した要領に基づき、2024年度の実績を組み替えて表示

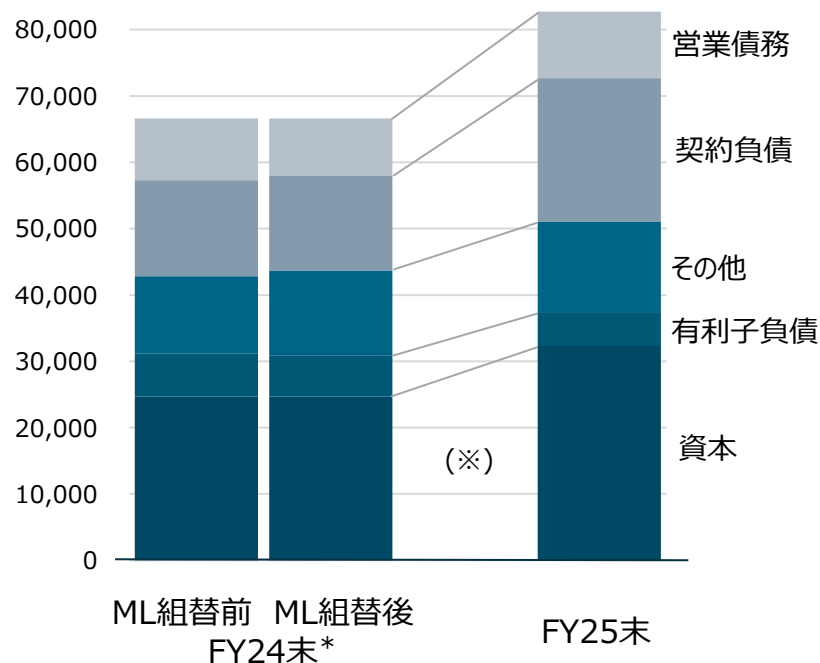
資産

(単位：億円)



負債・資本

(単位：億円)



主な内訳 (単位：億円)

(※) 親会社の所有者に帰属する当期利益+3,321、年金資産評価益+2,919、為替換算調整+1,106、その他+239

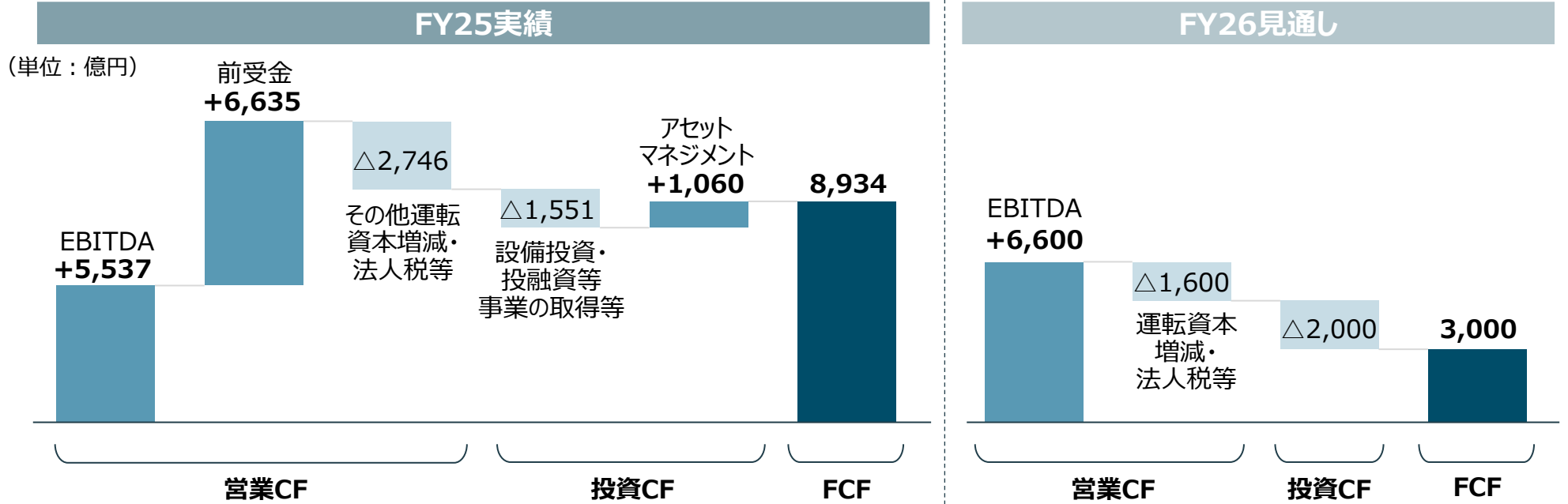
- 総資産は、事業規模の拡大にともなう売上債権の増加に加え、前受金の獲得等により現金及び現金同等物が増加したことで、前年度末から増加
- 有利子負債は前年度末から20%超減少

(*) ML組替前：2024年度実績
ML組替後：2024年度実績のうち、ML分を売却目的保有に分類

	FY24末	FY25末	増減
有利子負債残高(億円)	6,513	5,157	△1,356
自己資本比率	35.2%	37.3%	+2.1 pts
D/Eレシオ	0.26	0.16	△0.10

	FY24末		FY25末 【B】	増減 【B】-【A】
	ML組替前	ML組替後【A】 (参考値)		
(単位：億円)				
売上債権（営業債権及び契約資産）	17,765	16,645	21,277	+4,632
棚卸資産	10,625	9,398	10,418	+1,020
その他流動資産	10,725	16,036	22,707	+6,671
（うち現金及び現金同等物）	(6,578)	(6,412)	(13,348)	(+6,936)
（うち売却目的で保有する資産）	(37)	(5,628)	(5,484)	(△144)
固定資産	11,953	9,485	9,783	+298
投資等	15,519	15,023	18,509	+3,486
資産合計	66,589	66,589	82,697	+16,107
営業債務	9,302	8,561	10,008	+1,447
契約負債	14,439	14,345	21,618	+7,273
その他	11,634	12,778	13,628	+849
（うち売却目的で保有する負債）	-	(2,779)	(2,819)	(+40)
有利子負債（除くML）	6,513	6,205	5,157	△1,048
資本	24,698	24,698	32,284	+7,585
（うち親会社の所有者に帰属する持分）	(23,467)	(23,467)	(30,885)	(+7,418)
負債及び資本合計	66,589	66,589	82,697	+16,107

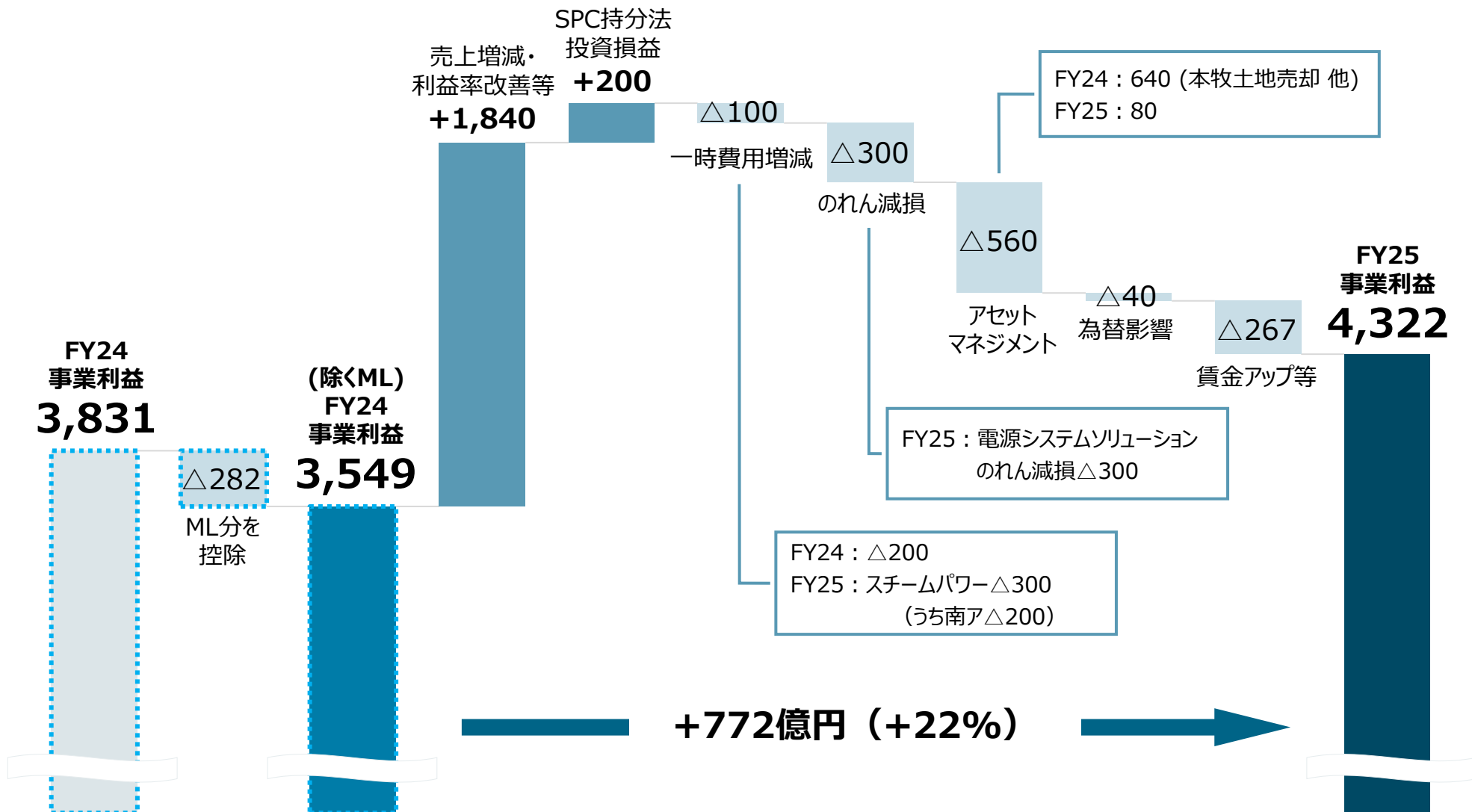
フリー・キャッシュ・フロー



(単位：億円)	FY24	FY25	増減
営業キャッシュ・フロー	5,304	9,426	+4,121
投資キャッシュ・フロー	△1,877	△491	+1,385
フリー・キャッシュ・フロー	3,427	8,934	+5,506
減価償却費	1,149	1,214	+65
EBITDA	4,699	5,537	+837
EBITDA (%)	10.8%	11.1%	+0.3 pts

投資CFの主な内訳

(単位：億円)	FY24	FY25	増減
設備投資・投融資等	△3,045	△1,885	+1,160
事業の取得	△15	△270	△255
不動産等の売却	+764	+146	△618
政策保有株式売却	+244	+914	+670
その他	+174	+603	+429
合計	△1,877	△491	+1,385



(単位：億円)

	受注高			売上収益			事業利益		
	FY24	FY25	増減	FY24	FY25	増減	FY24	FY25	増減 (増減率)
(単位：億円)									
エネルギー	26,224	39,367	+13,142	18,157	20,626	+2,468	2,053	2,672	+619 (+30%)
プラント・インフラ	10,002	11,580	+1,578	8,521	8,808	+287	596	841	+244 (+41%)
物流・冷熱・ ドライブシステム (除くML)*	6,644	6,381	△263	6,410	6,308	△102	204	330	+125 (+62%)
航空・防衛・宇宙	21,001	19,294	△1,706	10,306	13,938	+3,632	999	1,515	+515 (+52%)
その他及び 全社又は消去 (除くML)*	179	△87	△266	215	59	△155	△304	△1,037	△732 (-)
合計	64,051	76,536	+12,484	43,611	49,741	+6,130	3,549	4,322	+772 (+22%)

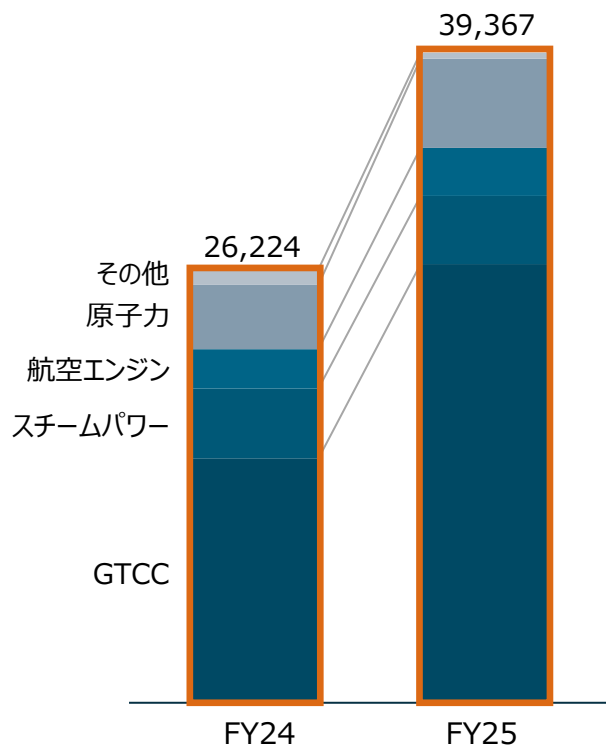
(*) 除くML：P.2に記載した要領に基づき、2024年度の実績を組み替えて表示

Intentionally left blank

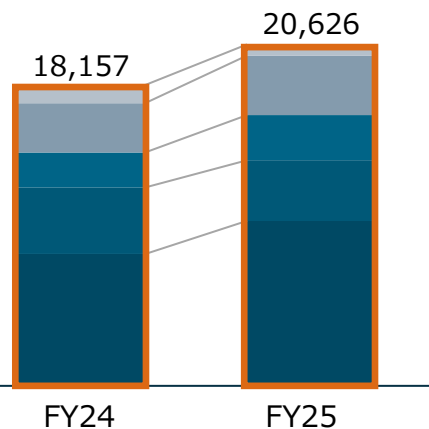
セグメント別決算実績 <エナジー>

(単位：億円)

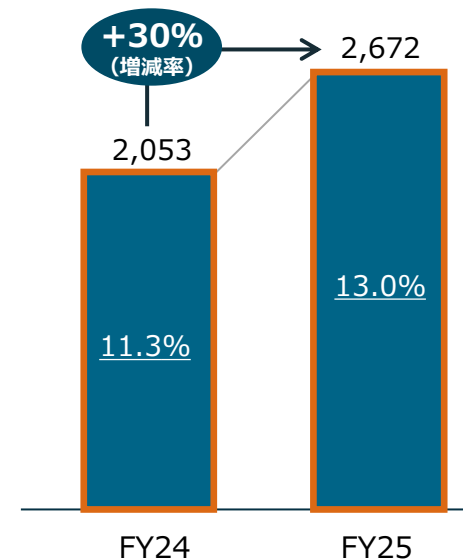
受注高



売上収益



事業利益



前年度比

- 増益：**
- ・GTCC
 - ・原子力
- 減益：**
- ・スチームパワー

受注高

主な事業	FY24	FY25
GTCC	14,744	26,526
スチームパワー*	4,243	4,137
航空エンジン	2,376	2,917
原子力	3,908	5,406

売上収益

主な事業	FY24	FY25
GTCC	7,907	9,922
スチームパワー*	4,039	3,675
航空エンジン	2,123	2,741
原子力	2,990	3,611

今回のポイント

- GTCCは主に北米、アジアで受注が好調。売上増に加え、採算改善等により増益
- スチームパワーはサービスの伸長で採算改善したものの、一部工事で損失を計上し減益
- 原子力は軽水炉、燃料サイクル関連により受注が好調。売上、利益ともに堅調に推移

(*) FY24実績は、2025年4月1日のエナジーセグメント内の組織再編の影響を2024年度に遡り反映した金額を記載

セグメント別決算実績 <プラント・インフラ>

(単位：億円)

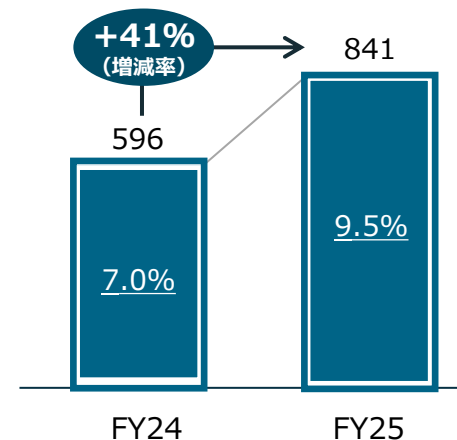
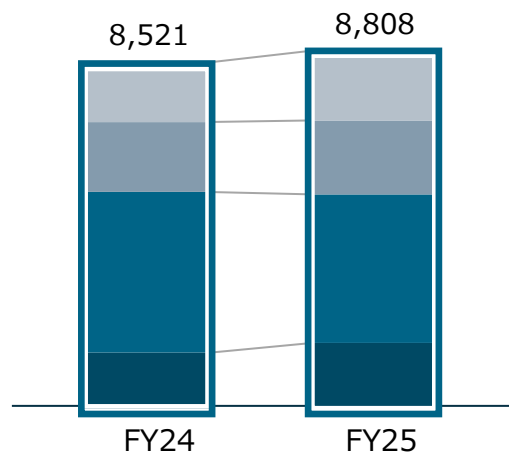
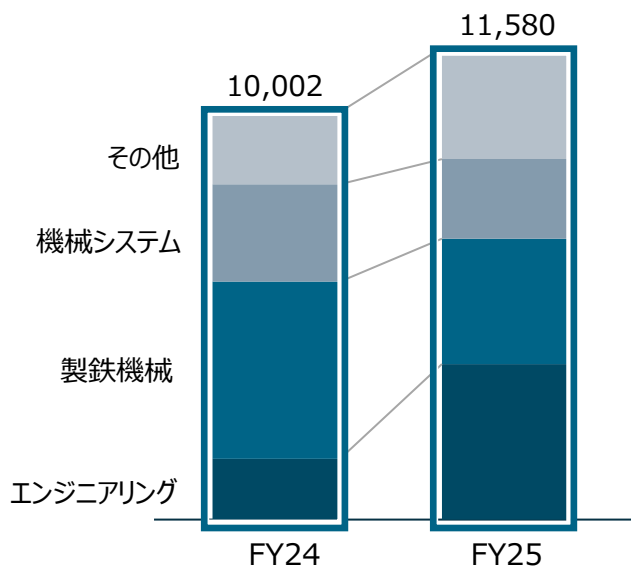
受注高

売上収益

事業利益

前年度比

増益：
 ・エンジニアリング
 ・製鉄機械
 ・機械システム



受注高

売上収益

主な事業	FY24	FY25
エンジニアリング	1,490	3,819
製鉄機械	4,351	3,076
機械システム	2,390	1,952

	FY24	FY25
売上収益	8,521	8,808

今回のポイント

- エンジニアリングは、化学プラントで大型案件を受注
- 製鉄機械、機械システムは昨年的大型受注のリバウンドで受注が減少するも、売上、利益ともに好調
- その他は、環境設備の受注が増加

セグメント別決算実績 <物流・冷熱・ドライブシステム>

(単位：億円)

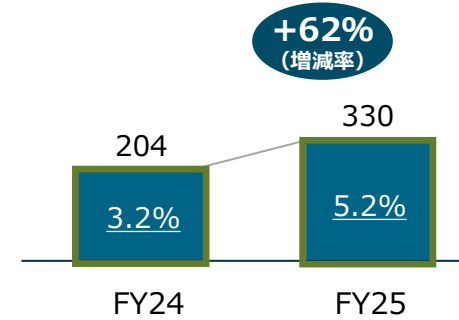
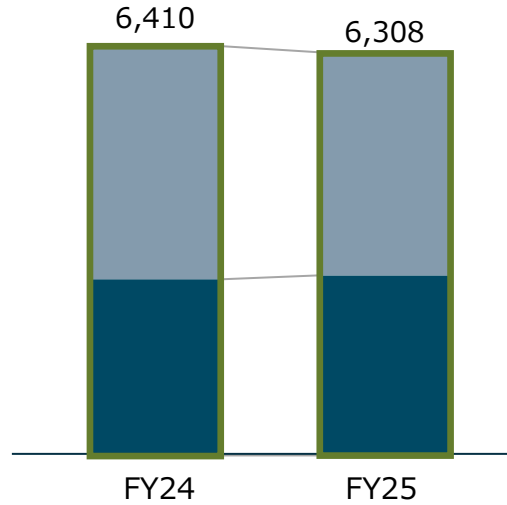
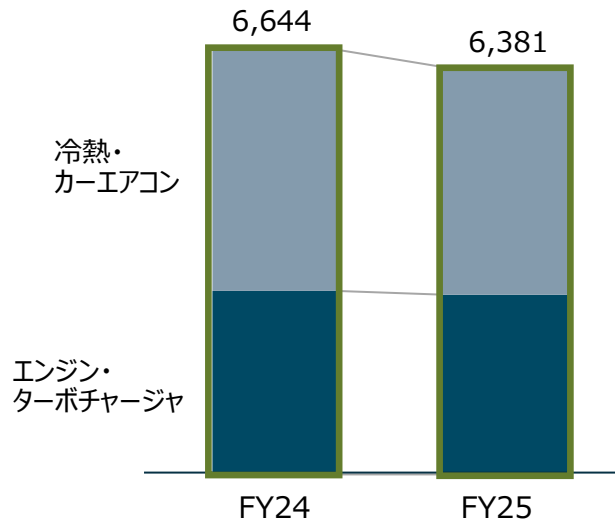
受注高

売上収益

事業利益

前年度比

増益：
・エンジン
・ターボチャージャ



主な事業	受注高	
	FY24	FY25
エンジン・ターボチャージャ	2,907	2,850
冷熱・カーエアコン	3,818	3,610

主な事業	売上収益	
	FY24	FY25
エンジン・ターボチャージャ	2,791	2,856
冷熱・カーエアコン	3,698	3,531

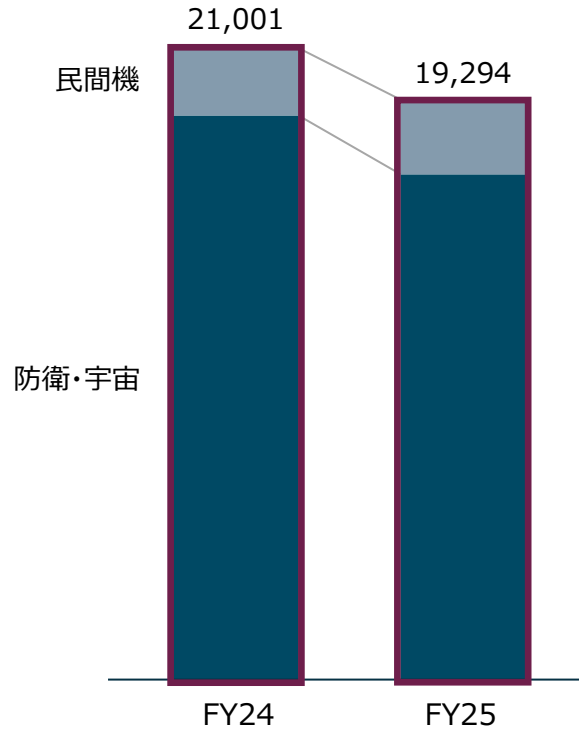
今回のポイント

- エンジンはアジア向けを中心に堅調で増収増益
- ターボチャージャは販売台数が減少したものの、サプライチェーンの混乱が収束し増益

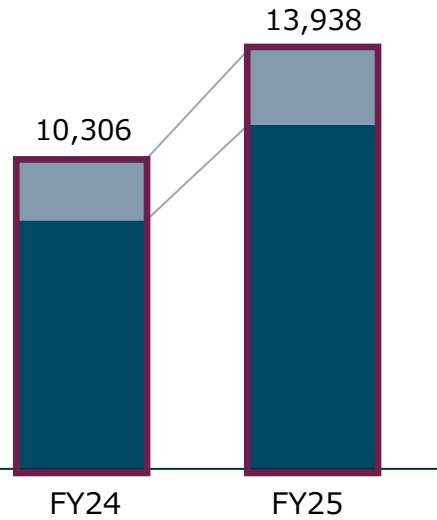
セグメント別決算実績 <航空・防衛・宇宙>

(単位：億円)

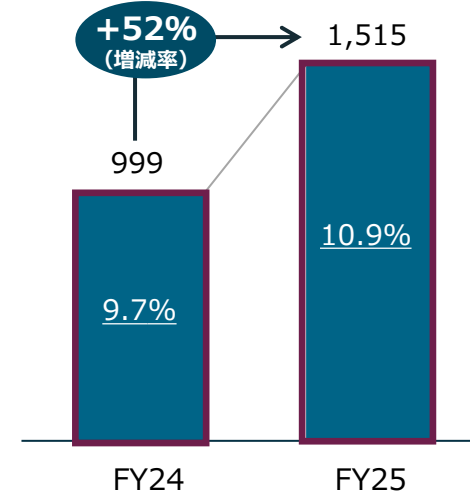
受注高



売上収益



事業利益



前年度比

増益：
・防衛・宇宙

今回のポイント

- 防衛・宇宙は、豪州向けフリゲートを受注。順調な工事の進捗により増収増益

受注高

主な事業	FY24	FY25
防衛・宇宙	18,768	16,826
民間機	2,232	2,468

売上収益

	FY24	FY25
民間機	2,030	2,492
防衛・宇宙	8,276	11,445

3. 2026年度業績見通し

本資料に記載している業績見通し等の将来に関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づき判断したもので、リスクや不確実性を含んでおり、また、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。従いまして、この業績見通しのみに依拠して投資判断を下すことはお控えくださいますようお願いいたします。実際の業績は、様々な重要な要素により、この業績見通しとは大きく異なる結果となり得ることをご承知おきください。実際の業績に影響を与える要素には、当社グループの事業領域をとりまく経済情勢、対ドルをはじめとする円の為替レート、日本の株式相場などが含まれます。

2026年4月1日付の組織再編により、「データセンター & エネルギーマネジメント部」を「物流・冷熱・ドライブシステムセグメント」へ移管し、同セグメントの名称を「インダストリアル・ソリューションセグメント」に改称しました。

業績見通しには、中東情勢の影響を含めておりません。
足許の影響は限定的ですが、情勢は流動的であり、引き続き状況を注視して参ります。

(単位：億円)	2025年度 (利益率)	2026年度 (利益率)	増減 (利益率)	(増減率)
受注高	76,536	68,000	△8,536	(△11.2%)
売上収益	49,741	54,000	+4,258	(+8.6%)
事業利益	4,322 (8.7%)	5,400 (10.0%)	+1,077 (+1.3 pts)	(+24.9%)
親会社の所有者に 帰属する当期利益	3,321 (6.7%)	3,800 (7.0%)	+478 (+0.3 pts)	(+14.4%)
ROE	12.2%	12%	△0.2 pts	
EBITDA	5,537 (11.1%)	6,600 (12.2%)	+1,062 (+1.1 pts)	(+19.2%)
フリー・キャッシュ・フロー	8,934	3,000	△5,934	
配当	25円 中間12円/期末13円	29円 中間14円/期末15円	前提為替レート： 1ドル = 150円、1ユーロ = 180円	

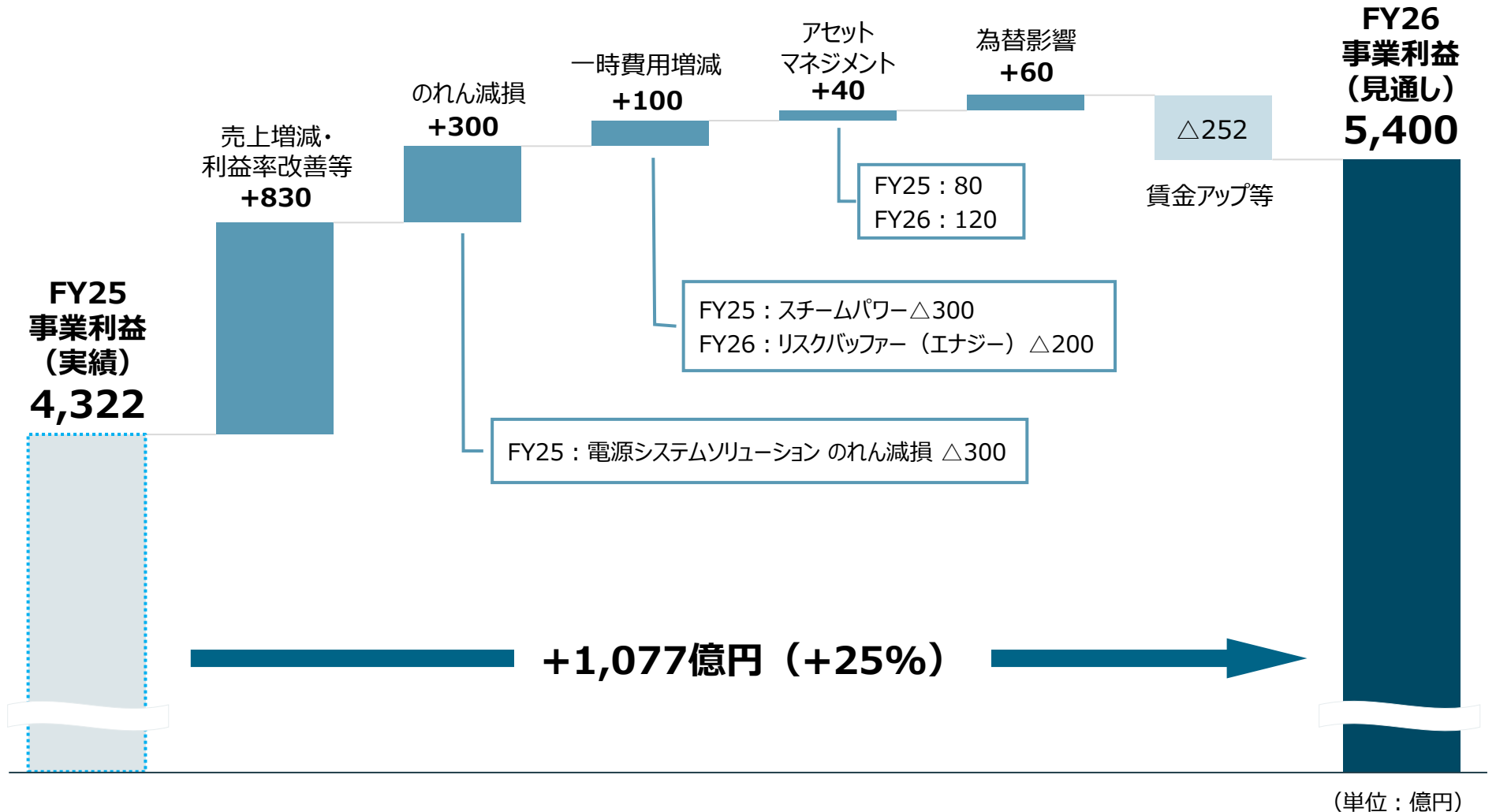
※業績見直しには、中東情勢の影響を含めておりません

- 受注6.8兆円、売上5.4兆円、事業利益5,400億円

	受注高	売上収益	事業利益	主なポイント
エネルギー	3.45兆円	2.2兆円	3,400億円	GTCC、原子力を中心に増収増益
プラント・インフラ	1.0兆円	0.95兆円	900億円	受注、売上、利益とも堅調
インダストリアル・ソリューション	0.75兆円	0.75兆円	300億円	エンジン、冷熱の販売台数増を見込む
航空・防衛・宇宙	1.65兆円	1.5兆円	1,700億円	好調な受注を背景に、防衛・宇宙の売上が前年度比約10%増加

- 当期利益は、事業利益の増加にともない前年度を上回る3,800億円
- 配当は、前年度の25円から4円を上乗せした1株当たり29円を予定する
- 上記業績見通しは、中東情勢の影響を含まず

■ エナジー、航空・防衛・宇宙を中心とした売上増や利益率改善、のれん減損のリバウンド等で増益



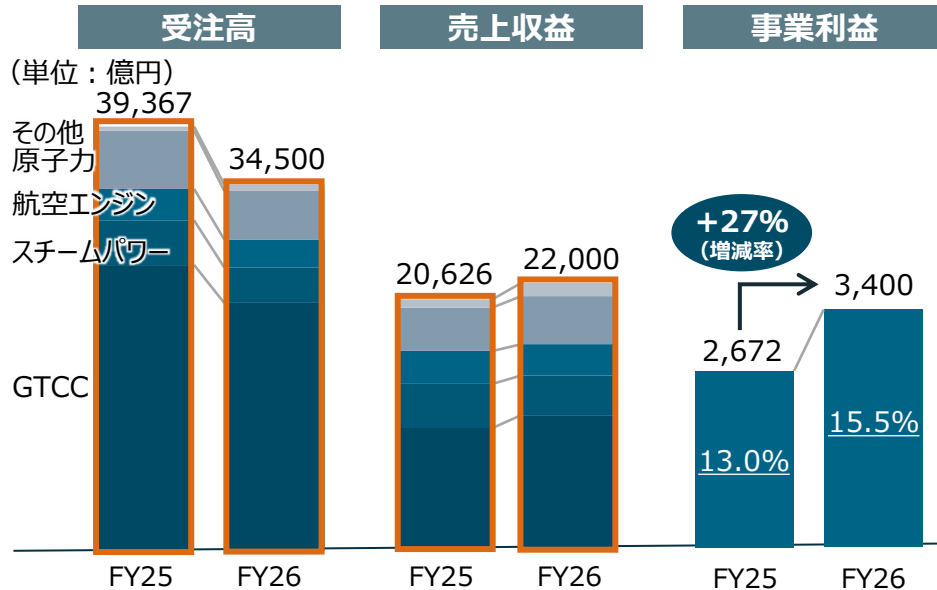
	2024年度	2025年度	2026年度見通し
売上高 ^(*)	4.4兆円	5.0兆円	5.4兆円
事業利益率 ^(*)	8.1%	8.7%	10.0%
ROE ^(*)	10.7%	12.2%	12%
総資産	6.7兆円	8.3兆円	7.8兆円
有利子負債	0.7兆円	0.5兆円	-
資本	2.5兆円	3.2兆円	3.4兆円
総資産回転率	0.78	0.67	0.7
D/Eレシオ	0.26	0.16	-
自己資本比率	35%	37%	-
一株当たり配当金	23円	25円	29円

(*)2024年度実績は、ML分を含まず

	受注高			売上収益			事業利益		
	FY25* 実績	FY26 見通し	増減	FY25* 実績	FY26 見通し	増減	FY25* 実績	FY26 見通し	増減 (増減率)
(単位：億円)									
エネルギー	39,367	34,500	△4,867	20,626	22,000	+1,373	2,672	3,400	+727 (+27%)
プラント・インフラ	11,580	10,000	△1,580	8,808	9,500	+691	841	900	+58 (+7%)
インダストリアル・ソリューション	7,047	7,500	+452	6,999	7,500	+500	△20	300	+320 (-)
航空・防衛・宇宙	19,294	16,500	△2,794	13,938	15,000	+1,061	1,515	1,700	+184 (+12%)
その他及び全社又は消去	△753	△500	+253	△631	0	+631	△685	△900	△214 (-)
合計	76,536	68,000	△8,536	49,741	54,000	+4,258	4,322	5,400	+1,077 (+25%)

(*)FY25実績は、2026年4月1日付の組織再編の影響を2025年度に遡り反映した金額を記載

エナジー

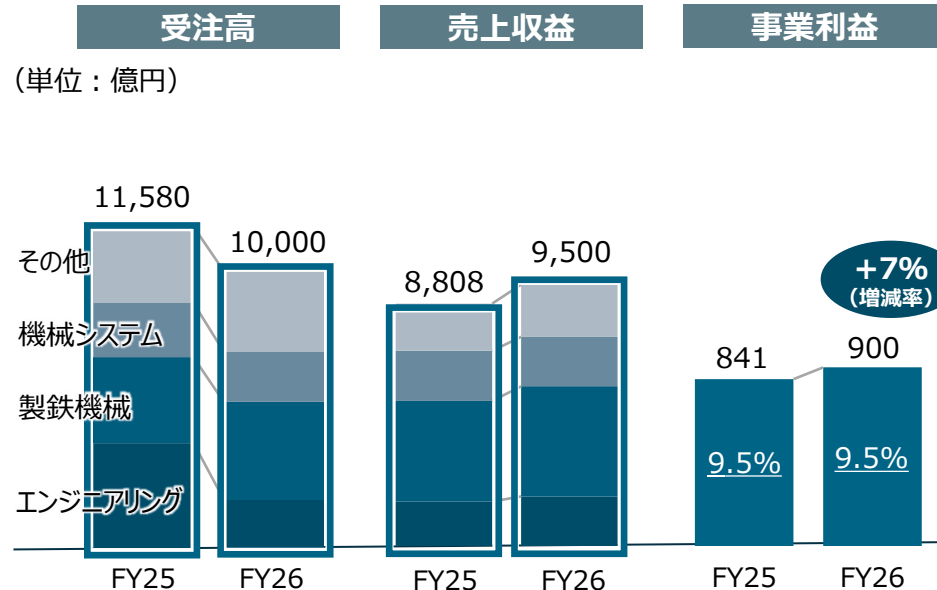


2026年度見通しのポイント

- 受注は、前年度から減少を見込むが、GTCCを中心に好調を維持
- GTCC、原子力は、好調な受注を受け増収

	受注高		売上高	
	FY25	FY26見通し	FY25	FY26見通し
GTCC	26,526	23,000	9,922	11,000
スチームパワー	4,137	3,300	3,675	3,300
航空エンジン	2,917	2,600	2,741	2,600
原子力	5,406	4,500	3,611	4,000

プラント・インフラ

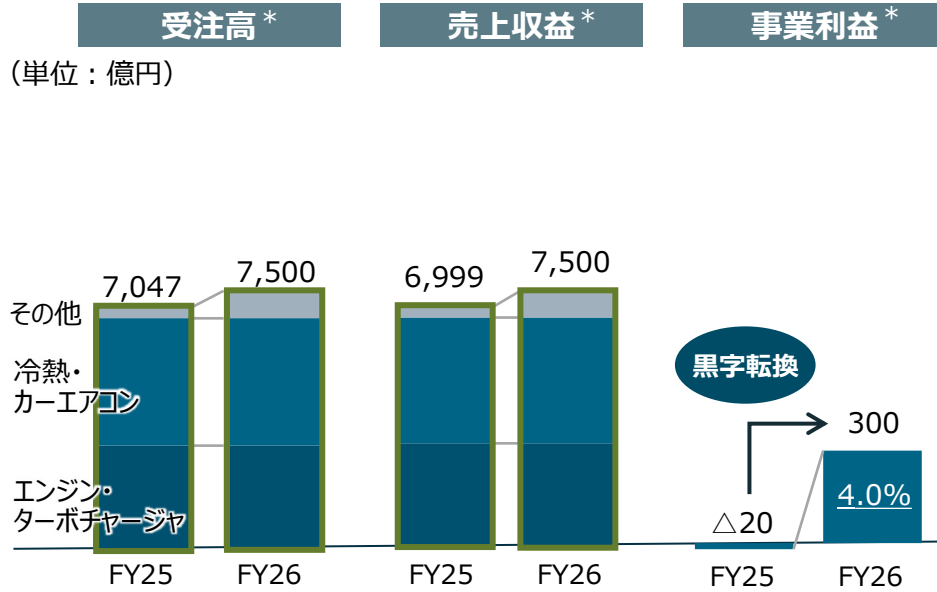


2026年度見通しのポイント

- エンジニアリングは昨年度の大型受注のリバウンドで受注が減少
- 製鉄機械を中心に過去3年間で積み上げた受注工事を確実に遂行

	受注高		売上高	
	FY25	FY26見通し	FY25	FY26見通し
エンジニアリング	3,819	1,800	1,616	1,800
製鉄機械	3,076	3,500	3,656	4,000
機械システム	1,952	1,800	1,819	1,800

インダストリアル・ソリューション



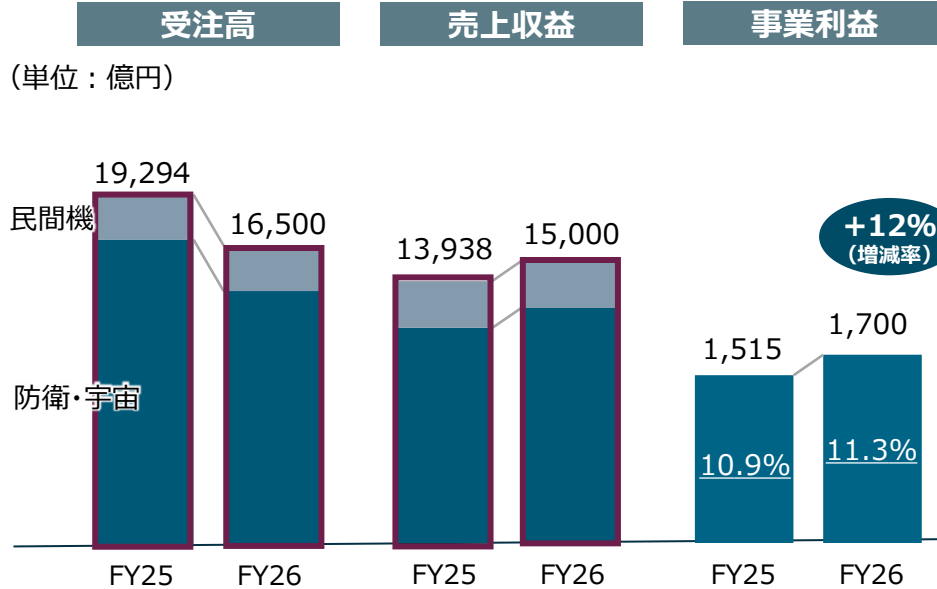
2026年度見通しのポイント

- エンジン、冷熱は販売台数の増加を見込む

	受注高		売上高	
	FY25	FY26見通し	FY25	FY26見通し
エンジン・ターボチャージャ	2,850	3,000	2,856	3,000
冷熱・カーエアコン	3,610	3,700	3,531	3,700

(*)FY25実績は、2026年4月1日付の組織再編の影響を2025年度に遡り反映した金額を記載

航空・防衛・宇宙



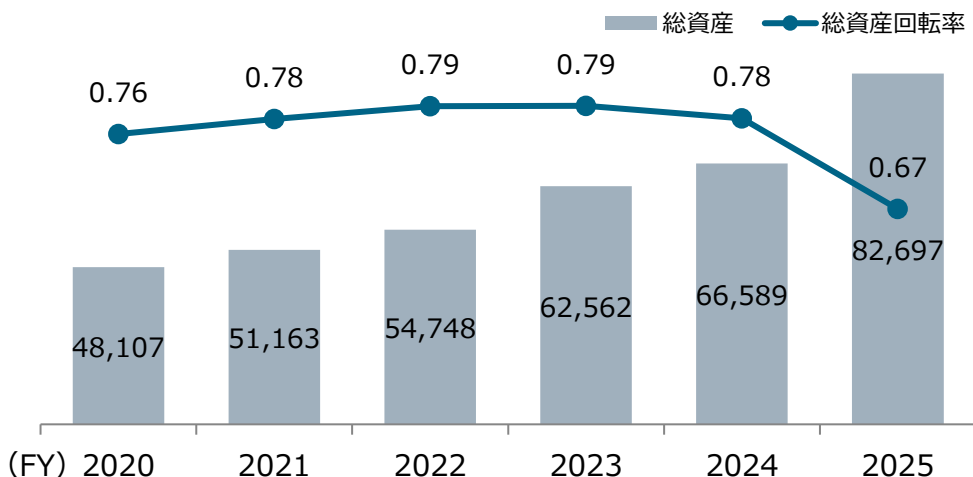
2026年度見通しのポイント

- 防衛・宇宙の受注は前年度対比で減少するも、高水準を維持。売上は防衛航空機・飛昇体を中心に増加

	受注高		売上高	
	FY25	FY26見通し	FY25	FY26見通し
防衛・宇宙	16,826	14,000	11,445	12,500
民間機	2,468	2,500	2,492	2,500

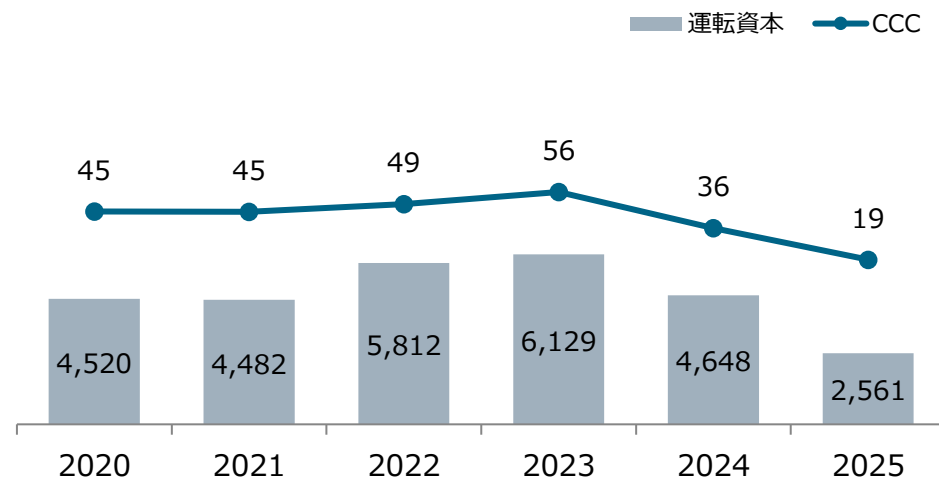
4. 補足資料

総資産 (単位：億円)

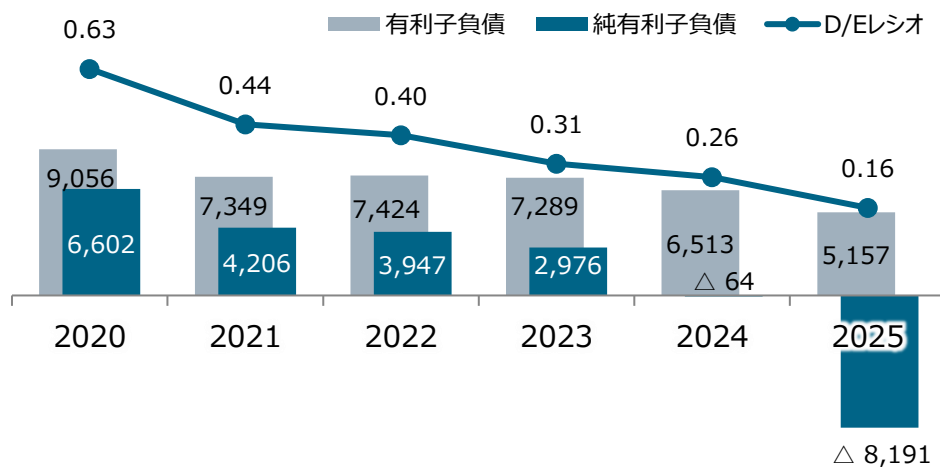


総資産回転率 = 売上収益 ÷ 総資産 (期首・期末平均)

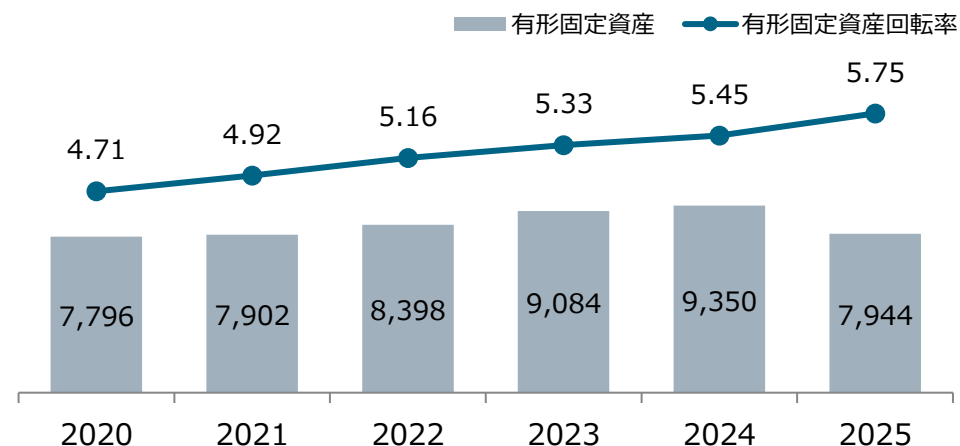
運転資本 (単位：億円)



有利子負債 (単位：億円)



有形固定資産 (単位：億円)



受注残高 (単位：億円)	2024年度	2025年度
エナジー	49,184	69,832
プラント・インフラ	17,053	21,028
物流・冷熱・ドライブシステム	793	685
航空・防衛・宇宙	35,145	40,632
その他及び全社又は消去	185	198
合計	102,362	132,376

エナジーセグメント 売上AS比率 (累計)	2024年度	2025年度
GTCC	51%	49%
スチームパワー	65%	76%
原子力	77%	71%
エナジー計	62%	63%

大型ガスタービン 受注台数・契約残台数	2024年度	2025年度
米州	11	19
アジア	5	12
EMEA	9	4
その他	-	-
受注台数 合計	25 (11GW)	35 (16GW)
契約残台数	48 (21GW)	74 (33GW)
中国の協業先企業 受注台数	7	13

民間航空機 出荷機数					
777	1Q	2Q	3Q	4Q	合計
FY24	6	6	2	5	19
FY25	6	8	4	5	23
777X					
FY24	3	3	1	0	7
FY25	0	3	5	1	9
787					
FY24	9	12	12	12	45
FY25	18	17	16	22	73

その他の実績、見通し ^(*1) (単位：億円)	2024年度	2025年度	2026年度 見通し
営業キャッシュ・フロー	5,304	9,426	5,000
投資キャッシュ・フロー	△1,877	△491	△2,000
フリー・キャッシュ・フロー	3,427	8,934	3,000
財務キャッシュ・フロー	△1,141	△2,745	-

有利子負債残高	6,513	5,157	-
D/Eレシオ	0.26	0.16	-

研究開発費（広義） ^(*2)	2,109	2,890	3,500
減価償却費	1,149	1,214	1,200
設備投資（広義） ^(*3)	1,528	1,839	2,100

販管費	5,840	6,328	-
-----	-------	-------	---

(*1) 研究開発費、減価償却費、設備投資、販管費はML分を含まず

(*2) 研究開発費には、受託研究等の費用を含む

(*3) 設備投資には、対価を得て行う生産準備役務等のために
取得した固定資産に対する支出を含む

売上計上平均レート	2024年度	2025年度
USドル（円/USドル）	152.2	150.4
ユーロ（円/ユーロ）	162.6	173.1

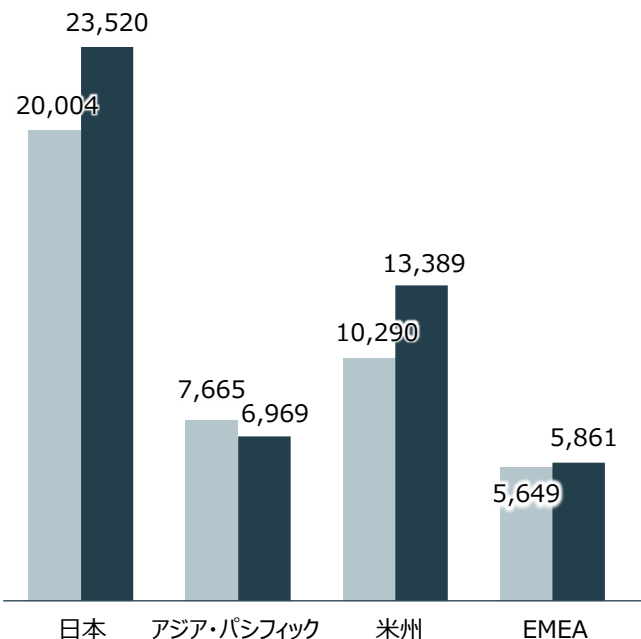
未確定外貨（2026年度） (億通貨単位)	USD	EUR
未確定外貨（事業利益）	40	8
未確定外貨（金融収益費用）	19	0
前提為替レート	150.0	180.0

全社

(単位：億円)

	2024年度		2025年度	
日本	20,004	(45%)	23,520	(47%)
アジア・パシフィック	7,665	(18%)	6,969	(14%)
米州	10,290	(24%)	13,389	(27%)
EMEA	5,649	(13%)	5,861	(12%)
合計	43,611		49,741	

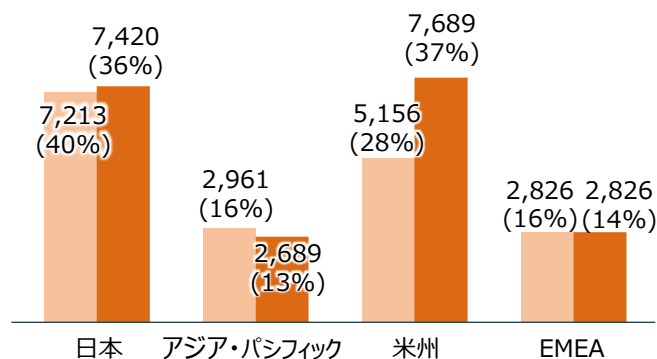
■ FY24 ■ FY25



エナジー

(単位：億円)

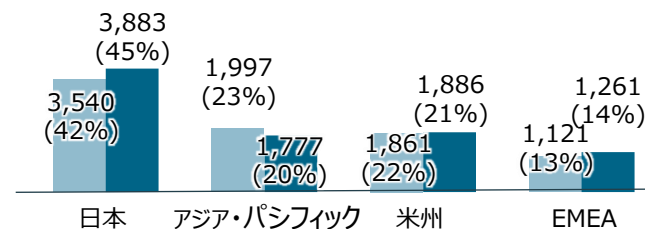
■ FY24 (合計：18,157)
■ FY25 (合計：20,626)



プラント・インフラ

(単位：億円)

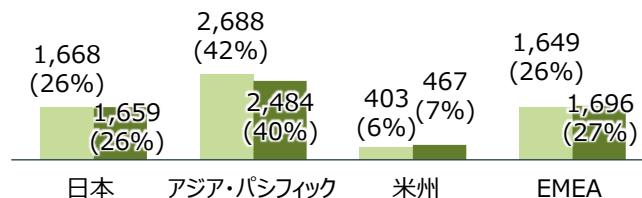
■ FY24 (合計：8,521)
■ FY25 (合計：8,808)



物流・冷熱・ドライブシステム

(単位：億円)

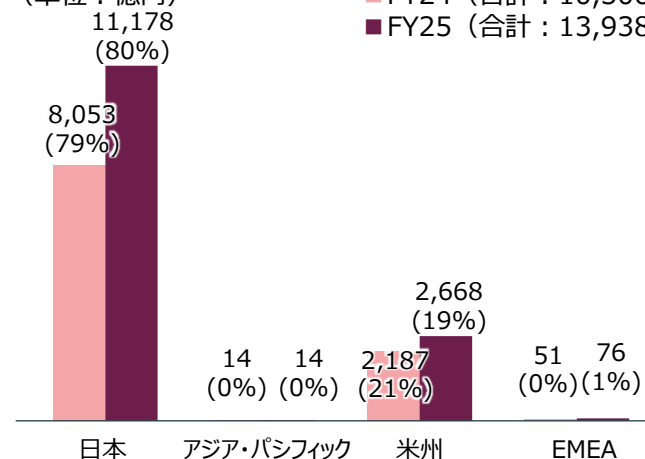
■ FY24 (合計：6,410)
■ FY25 (合計：6,308)



航空・防衛・宇宙

(単位：億円)

■ FY24 (合計：10,306)
■ FY25 (合計：13,938)



全体最適

スリムな運営【縦】

- ・ 業務プロセスのスリム化
- ・ 開発のスピードアップ
- ・ リードタイム半減

横通し・連携【横】

- ・ 経験知・技術・IT
- ・ 組織横断タスクフォース (リソース集中投入)

<2025年度>

- ・ 豪州向けフリゲート建造契約の締結
- ・ 高砂工場のGTCC生産能力増強計画の策定

領域拡大

桁違いのスケール化

- ・ ライセンス (顧客数増)
- ・ パートナリング (地域拡大)
- ・ IT (サービスの質向上)

<2025年度>

- ・ 海外パートナーとの連携による大型PJの受注
- ・ 米国・インドで冷却設備の販売拡大を準備中

新たな価値創造

- ・ ΣSynX
- ・ 異分野をかしく・つなぐ
- ・ 先読みとスピード

事業ポートフォリオ最適化

<2025年度>

- ・ (旧)三菱ロジスネクストとの資本関係見直し



目指す姿



Innovative
Total
Optimization



2026年度事業利益公表値 5,400億円
(24事計公表値 4,500億円)

